

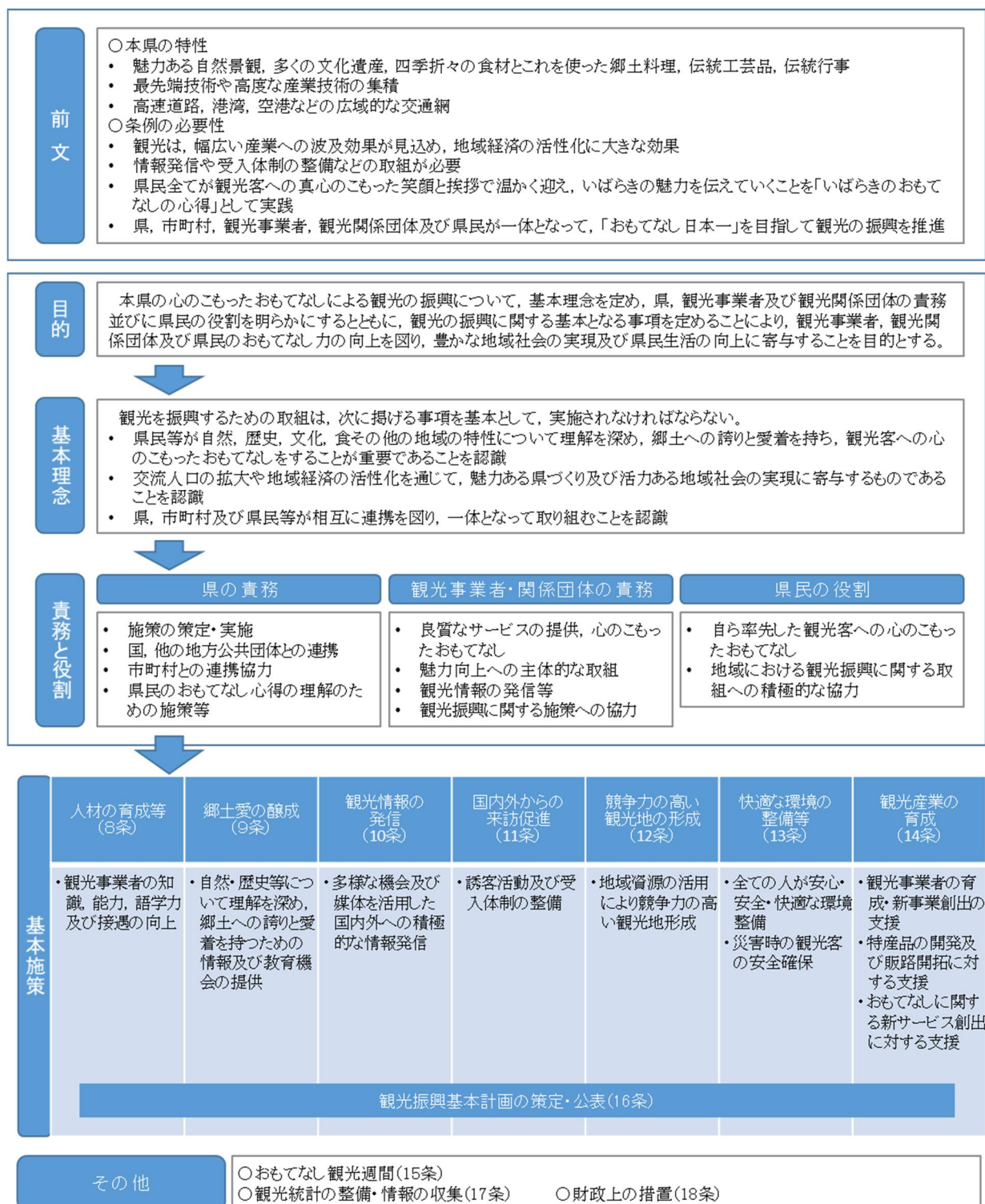
議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

1 条例の基本事項

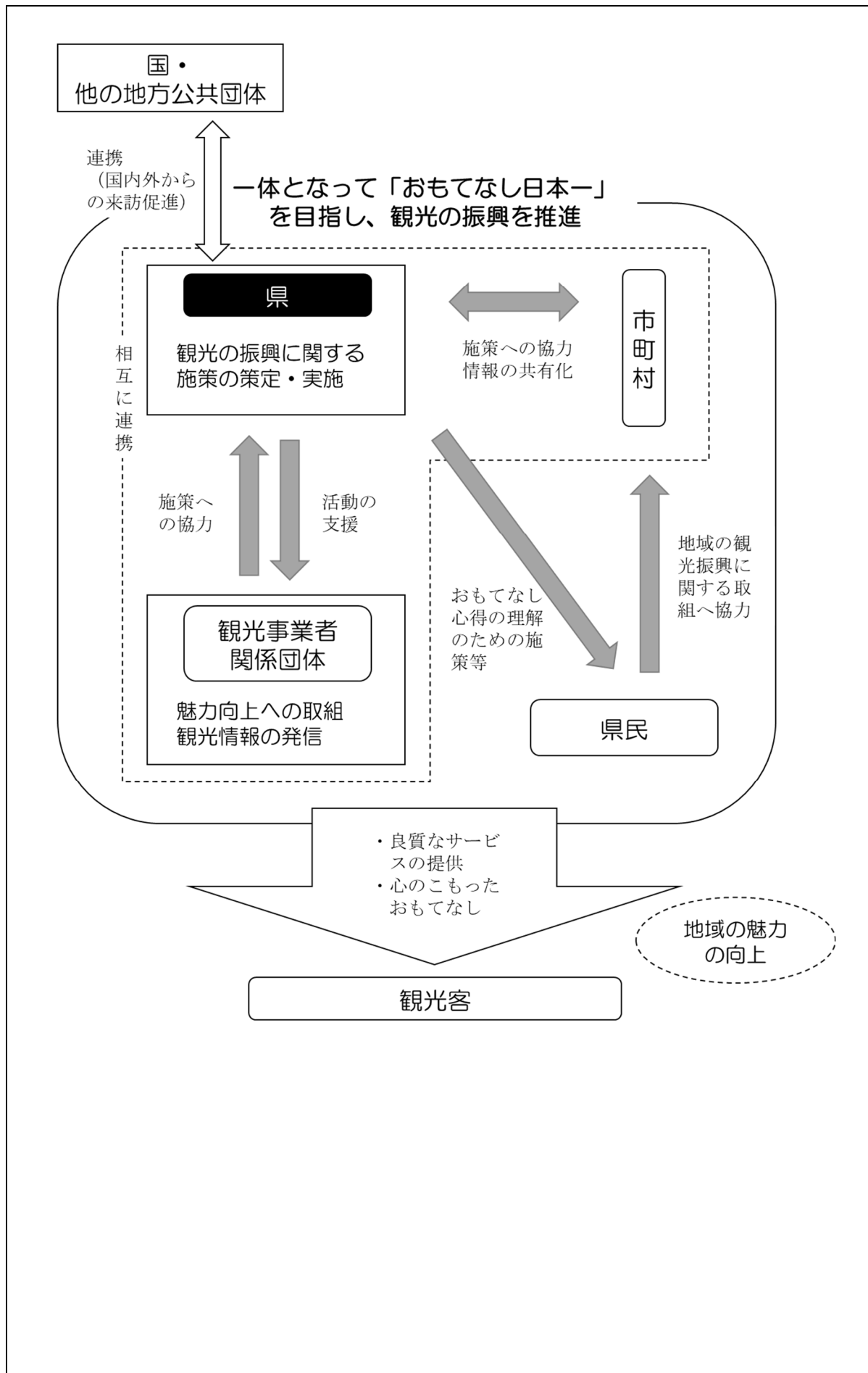
条例の名称	いばらき観光おもてなし推進条例		
担当課（室）	営業戦略部観光戦略課	公布日	平成26年11月19日
報告の根拠	第16条第4項 知事は、毎年度、基本計画に定められた観光の振興に関する施策の実施状況を議会に報告するとともに、公表しなければならない。		

2 条例の概要・施策体系図・推進体制等

（1）条例の概要・施策体系図



(2) 推進体制



(3) 条例制定後の主な取組

1 基本計画、指針等の策定状況

茨城県観光振興基本計画（現行計画期間：2022 年～2025 年）

2 条例制定時に課題とされた事項に係る調査結果等

○ 茨城県観光振興基本計画（数値目標）の進捗状況

指標	2014 年 (H26)	2021 年 (R3)	2022 年 (R4)	2023 年 (R5)	2024 年 (R6)	2025 年 (R7) 目標値
観光消費額 (億円) ※1	2,261	2,292	2,958	3,576	集計中	4,000
外国人延べ宿泊 者数(人泊) ※2	94,070	24,880	55,400	237,960	260,830 (速報値)	260,000

※1 茨城県観光動態調査より ※2 観光庁「宿泊旅行統計調査」より

- ・2023 年の観光消費額は 3,576 億円と、デスティネーションキャンペーンによる観光需要の増加、いば旅あんしん割等による宿泊需要の高まりや、消費単価の増加などにより、過去最高値となった。
- ・また、2024 年の本県の外国人延べ宿泊者数は、速報値で 260,830 人泊となり、コロナ禍前の 2019 年（217 千人泊）比で 20%増と、急速に回復が進んでいる。

3 その他

- ・毎年7月の第一週目を「おもてなし観光週間」として設定
- ・平成27年から、全県的なおもてなし気運の醸成と観光知識や接客スキルの向上を図るため、おもてなし講座を開催（通算90回(R7.4 現在)）

【参考】観光動態調査結果（H26～）、観光マイスターの認定（H27～）状況

（1）観光地点等延べ入込客数（万人）

H26	H30	R1	R2	R3	R4	R5
5,075	6,184	6,443	3,854	3,972	4,964	6,106

（2）本県の観光に対して「満足している」と答えた観光客の割合（％）

H26	H30	R1	R2	R3	R4	R5
78.9	79.3	81.2	80.2	76.7	80.3	82.9

※「非常に満足」「やや満足」と答えた方の合計。

（3）いばらき観光マイスター認定者数（通算）（人）

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
282	576	824	1,139	1,315	1,506	1,673	1,787	1,901	2,006

（4）いばらき観光マイスターS級認定者数（通算）（人）

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
47	108	181	268	321	371	411	443	470	496

3 条例の規定による主な事業等の実施状況及び成果並びに今後の取組

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 及び 今年度 当初予算額 [千円]
いばらきおもてなしレベルアップ事業 【人材の育成等・郷土愛の醸成】	茨城県	観光魅力度向上と旅行者の満足度向上によるリピーター確保を目的に、県民総ぐるみの取組により、おもてなしの向上を図る。 【前年度実績】 (1) 観光マイスターの認定 観光マイスター 105 名 観光マイスターS級 26 名 観光マイスターS級グローバル＋ 14 名 (2) おもてなし講座及び観光マイスターレベルアップ研修の実施 (3) 観光マイスターの活用 おもてなし講座の実施、研修会、イベント等への派遣 【今後の取組】 引き続き「いばらき観光マイスター」及び「同S級」の認定・活用に取り組むとともに、昨年度より認定を行っている「同S級グローバル＋（プラス）」の更なる活用に取り組む。 (観光戦略課)	【R6】 17,137 【R7】 16,718
デスティネーションキャンペーン事業 【観光情報の発信・国内外からの来訪促進】 R6 終了	茨城県	J Rや地域(市町村・地域観光事業者)と連携して茨城デスティネーションキャンペーン(DC)に取り組み、観光資源の発掘や磨き上げに加え、集中的なプロモーションを展開し、本県観光の魅力を県内外に発信する。 【前年度実績】 (1) 集中プロモーション等の実施 ・全国J R駅・県内観光施設等におけるポスター掲出やガイドブック設置 ・SNSやプロモーション動画等によるPR (2) セレモニー・イベントの開催 ・茨城アフターDC開幕直前PRイベントの開催 ・茨城アフターDCオープニングセレモニー	【R6】 70,000

		(3) 実績等 ・特別企画・地域イベント数：385 件、参加者数：488 万人 ・主なメディア報道 テレビ：50 件、新聞・ラジオ等：219 件 【今後の取組】 本キャンペーンの成果を活かし、他地域と差別化が図れる付加価値の高いコンテンツの確立に取り組むとともに、市場別やターゲットに応じた戦略的なプロモーションを展開することで、国内外からの誘客と観光消費の拡大を推進し、「稼げる観光地域づくり」を促進する必要がある。 (観光戦略課)	【R7】 いばらきネクストツーリズム推進事業 165,550 の一部
観光キャンペーン事業 【観光情報の発信】	茨城県	県・市町村・民間等で構成する協議会（いばらき観光キャンペーン推進協議会）において、本県の優れた観光資源のプロモーションや、誘客促進を図るための観光キャンペーン等を展開する。 【前年度実績】 ・「観光いばらき」HP 等を通じた情報発信等 ・首都圏等での観光キャンペーン実施 ・ツーリズムエキスポにおける旅行事業者に対する営業活動 ・地域支援事業 協賛実績数：35 件 ・広域周遊促進事業（観光ツアー「いばらきよいとこプラン」の実施） 7 コース・5 本催行 94 名参加 【今後の取組】 引き続き、市町村や観光事業者等と相互に連携し宣伝活動等を展開する。 (観光誘客課・観光戦略課)	【R6】 29,330 【R7】 33,330
ビジット茨城ネクスト誘客促進事業 【国内外からの来訪促進】	茨城県	インバウンド需要のさらなる取り込みを図るため、台湾や韓国などを中心に、国・地域のニーズを踏まえた戦略的な誘客プロモーションを展開するとともに、ゴルフなど本県の強みを活かした誘客促進に取り組む。 【前年度実績】 ・台湾等重点市場からの戦略的誘客 ・海外の旅行会社等へのツアー造成の働きかけ 旅行会社等への営業活動 (10 か国・地域、約 150 社)	【R6】 137,854

		【今後の取組】 引き続き、重点市場等への戦略的な誘客プロモーションの実施や増加傾向にある個人旅行客の取り込みを図るためにオンライン旅行会社との連携などに取り組む。 (観光誘客課)	【R7】 133,854
茨城インバウンド推進体制整備事業 【国内外からの来訪促進】	茨城県	インバウンド需要のさらなる取り込みを図るため、現地での営業活動やSNS等を活用した情報発信など、国・地域のニーズを踏まえた戦略的な誘客プロモーションを実施する。 【前年度実績】 ・SNS等を活用した情報発信（英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、タイ語、ベトナム語） ・インフルエンサーの招請 34名 【今後の取組】 引き続き、情報発信や戦略的な誘客プロモーションに取り組む。 (観光誘客課)	【R6】 99,468 【R7】 99,468
宿泊施設等立地促進事業費 【競争力の高い観光地の形成】	茨城県	新たな宿泊観光需要を県内に取り込むため、フラッグシップとなるようなホテル、観光施設等の立地に向け、立地を促進する補助制度を活用した誘致活動を推進する。 【前年度実績】 ・ホテルオペレータ、ディベロッパー等 152社に営業活動を実施。 ・R5.9に常設型観光施設2件を新たに認定（令和6年度開業） 【今後の取組】 引き続き、補助制度を活用して効果的な誘致活動を行っていく。 (観光戦略課)	【R6】 212,000 【R7】 1,002,000
稼げる地域観光支援事業 【競争力の高い観光地の形成】 R6 終了	茨城県	インバウンドや富裕層の観光需要を効果的に取り込むため、本県観光のフラッグシップとなり得るコンテンツの開発・高付加価値化等を支援することで、地域の「稼ぐ力」を向上させる。 【前年度実績】 公募により選定した事業に対し支援を実施（対象事業者等：観光協会、DMO、商工会、民間事業者等） ・認定件数 7件	【R6】 110,585

		【今後の取組】 引き続き、観光協会等によるコンテンツ造成、高付加価値化に向けた取組への支援等を行う必要がある。 (観光戦略課)	【R7】 いばらきネクストツーリズム推進事業 165,550 の一部
フィルムコミッション推進事業 【競争力の高い観光地の形成】	茨城県	映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケーションの支援や映像制作会社等に対するロケ誘致活動を行う。 また、誘致作品を通じ、映像関係事業者とも連携して、本県のイメージアップを図るとともに、支援作品とのタイアップイベントを開催する等、ロケ地を活用した観光誘客を促進する。 【前年度実績】 (1) フィルムコミッションの運営 ・フィルムコミッションによる撮影支援、情報発信等 ・映画『はたらく細胞』応援企画展等実施 (2) 海外映像作品誘致 海外映像制作会社に向けたロケ誘致プロモーションの実施（東京国際映画祭（TIFFCOM）への出展） 【今後の取組】 引き続きロケ支援の充実強化、国内外からのロケ誘致の拡大に取り組むとともに、ロケ情報発信やロケ地の活用を推進する。 (観光誘客課)	【R6】 38,033 【R7】 36,033
観光消費拡大推進事業 【観光産業の育成】 R6 終了	茨城県	本県の強みであるアウトドアを活用した新たなコンテンツやビジネスの創出、飲食店や土産品などの食のPRにより、観光消費の拡大を図る。また、ワーケーションの推進による新たな旅行需要の拡大を図る。 【前年度実績】 ・アウトドア事業者と異業種とのビジネスマッチング支援等 ・体験王国ツーリズム創出支援事業（16事業者の自走化に向けた伴奏支援） ・食菜録を基にした令和版メニューの開発・PR ・首都圏企業向けに本県でのワーケーションセミナー及びモニターツアーを実施	【R6】 66,550

		【今後の取組】 引き続き、「アウトドア」「食」による観光誘客と観光消費の増加を図るなど新たな旅行需要を捉え、稼げる観光地域づくりを推進する必要がある。 (観光誘客課・観光戦略課)	【R7】 いばらきネクストツーリズム推進事業 165,550 の一部
花絶景観光支援事業 R6 終了	茨城県	急速に回復するインバウンド需要等を効果的に取り込むため、本県が誇る「花絶景」を切り口としたコンテンツの造成、高付加価値化や観光客の受入環境整備を支援することで、国内外からの誘客を強化・促進していく。 【前年度実績】 公募により選定した事業に対し支援を実施（対象事業者等：観光協会、DMO、商工会、民間事業者等） ・認定件数 10 件 【今後の取組】 急速に回復するインバウンド需要等を効果的に取り込むため、統一テーマでの集中的なコンテンツの増成や高付加価値化に加え、観光施設のインバウンド対応等を支援する必要がある。 (観光戦略課)	【R6】 100,000 【R7】 いばらきネクストツーリズム推進事業 165,550 の一部
いばらきネクストツーリズム推進事業（新規）	茨城県	国内外の観光需要を効果的に取り込むため、本県の強みである「花絶景」や「体験」を活かした、「茨城デスティネーションキャンペーン」に続く新たなキャンペーンを展開し、「稼げる観光地域づくり」を促進する。 (1) 差別化コンテンツの確立 (55,000 千円) ・本県ならではのコンテンツの差別化に係る磨き上げ、販売強化 ・国内外に訴求可能な「珠玉の企画」の磨き上げ、インバウンド等受入環境整備、販路開拓 ・伴走支援等による自走化・定着化 (2) 観光イメージの形成・ブランディングの推進 (95,000 千円) 差別化コンテンツを対象とした集中プロモーションを展開 ・本県観光のブランディングに向けたキービジュアル等の制作 ・民間企業・インフルエンサー等とのタイアップ	【R7】 165,550

		・ターゲットに応じた広告・広報の展開 (3) 観光 PDCA の展開 (15,550 千円) 民間データの活用により、トレンドや強み等を把握し、県内観光の PDCA を展開 ・口コミや SNS 検索、クレジット決済等により、トレンドや強みを把握 ・観光戦略の立案や観光施策への反映 (観光戦略課)	
--	--	---	--

4 その他

1 条例に関連する法令等の制定・改廃の動向 特になし。 2 国・県における施策の見直し等の動向 特になし。 ※観光振興に関する条例は全国 34 道県が制定 (R6.3 時点) 3 条例の運用上の課題 条例制定から 10 年が経過し、観光マイスターの認定者数が 2,000 人を超えるなど、観光事業者・県民へのおもてなしの周知・推進については、これまで一定の成果を上げることができた。 今後は、観光マイスターをはじめ観光の振興に意欲を有する方々が、地域観光を担う中核人材として活躍できるよう、関係団体や各市町村等との連携に取り組んでいく必要がある。 4 条例の改廃の必要性の有無 現状、改廃の必要性はなし。
--